

株式会社 浜野圧延工業

類を見ないほど 多種多様な「異形線」

- 海外発注可
- 納期相談
- コスト相談
- オンライン見積
- 小ロット対応
- 試作可
- 少量生産



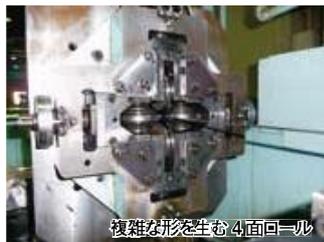
多彩な異形線材の数々

業務内容
自動車に使用されるスナップリング、コッター等の重要部品。この材料となる「金属異形線材」を製作しているのが浜野圧延工業だ。複雑異形の部品はプレス加工や切削加工でつくり出すことができるが、歩留まりの発生が悩みの種。その点、異形線材ならほとんど生産ロスが出ない。

さらに同社が製作するものは、寸法精度、品質共に秀逸。V字、突起形状、扇形、8の字型……半世紀にわたる経験に基づいて多種多様な形状ニーズに応え、微細な異形線をつくり上げているところが最大の特長だ。

強み
生産性まで考えた異形の製作技術

さまざまな断面形状を実現するため、線材を4方向から圧力をかけて引き抜く4面ローラーを使用し、高精度と微妙なサイズ調整を可能にしている。通常は四角形状の線材を製作するのに使われることが多いが、同社はこの設備で繊細な異形を成形している。「異形ゆえに金型が破損しやすいため、前工程で線材を無理なく加工できる形状まで成形する等の処理を行い、金型を長持ちさせ、納期や生産性に支障が出ないようにしている」



複雑な形を生む4面ローラー

ます」と濱野社長。

また、線材を加工しやすくする焼きなまし温度や時間、金型交換のタイミング等に独自のノウハウを確立し、狙った品質を低コストで提供することに結びつけている。

設備
工程を圧縮した設備でスピードアップ

従来は圧延と伸線で異なっていた工程を一つのラインにまとめた設備等、生産性、スピードアップを図ることも余念がない。「圧延と伸線を1ラインにまとめると品質管理が難しくなりますが、根気強く人材育成し、技術力を高めています」と藤崎品質管理課長。他社が嫌がるような小ロットにも極力、応えられるよう、熟練社員の技術と若手の柔軟な発想を融合し、生産方法に工夫を重ねている。

なお、焼きなましには「無酸化焼鈍炉（窒素使用）」を採用。これによって、後工程の曲げ加工や穴開け加工を容易にしている。

今後の展望
思ってもみない分野からニーズを期待

「単純な形の線材ならどこでも加工できるし、そうしたものづくりは海外にシフトするでしょう」と濱野社長。だからこそ、他ではつくりえない異形線をさらに追求することで、これからも他社の追随を許さない企業であり続けたいと話す。

現在は自動車やベアリング分野がメインだが、今後は医療や航空機等、思ってもみない分野からの引き合いを期待している。

COMPANY PROFILE

株式会社 浜野圧延工業



ISO 9001



創業当初から異形線材を手掛けています。今まで数々の失敗を繰り返し、たくさんの経験を積み上げたおかげで、各工程で微妙な技術やノウハウを習得することができました。20年前に「創造する異形線」を追求するため、現在の所在地に移転。今後は異形線ですらに世の中に貢献するため、新たな分野からのニーズを探っていきたいと考えています。

我々でなければつくりえないような、さらに難易度の高い異形線を極めていきたい。

代表取締役 濱野 明輝さん



■主な事業内容
多種多様な断面形状を有する金属異形線材の製造・販売

■主な取引先（納入先）
商社、自動車部品メーカー、精密部品メーカー等

住所 / 〒597-0093 貝塚市二色中町6-12
TEL / 072-439-1980
FAX / 072-439-8884
創業 / 昭和39年6月
設立 / 昭和45年5月
資本金 / 1,000万円
従業員 / 18名

<http://www.hamano-atsuen.co.jp/>